# 2024年度（第２回）
# 助成事業活動報告

一般財団法人サンライズ財団

# 助成先団体一覧

## 【環境助成金】

| No | 申請団体名 | 申請事業名 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| 1 | 特定非営利活動法人きんたろう倶楽部 | 森とくらす　森に学ぶ　森とあそぶ | 富山県 |
| 2 | 特定非営利活動法人しずおか環境教育研究会 | 小学生対象の里山での環境教育プログラム実施事業 | 静岡県 |
| 3 | 特定非営利活動法人神戸海さくら | 須磨の自然と歴史を学び海の豊かさを守り育てる活動 | 兵庫県 |
| 4 | 特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム | “みんなで変える地球の未来”ESD担い手育成プロジェクト | 大分県 |
| 5 | 特定非営利活動法人山村塾 | 棚田と里山を守る作業ボランティアと運営ボランティアの体制整備 | 福岡県 |
| 6 | 特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所 | ハッタミミズプロジェクト　子供たちと生態を解明し生育地を保全する、そして日本一長いミミズを育てる | 石川県 |
| 7 | 特定非営利活動法人緑の環・協議会 | 苗木の森広場プロジェクト | 千葉県 |
| 8 | 特定非営利活動法人サンクチュアリエヌピーオー | 絶滅危惧種の野生生物と生息環境の砂浜を守る | 静岡県 |

# 助成先団体一覧

## 【未来につなぐ糸助成金】

| No | 申請団体名 | 申請事業名 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| 1 | 山形県鶴岡市 | 日本遺産魅力発信推進事業補助金（シルクで頑張る若者応援事業） | 山形県 |
| 2 | 群馬県蚕糸技術センター | 遺伝子組換えカイコの実用生産プロジェクト | 群馬県 |

## 【まちなか緑化助成金】

| No | 申請団体名 | 申請事業名 | 所在地 |
|---|---|---|---|
| 1 | 大阪市 | 大阪城公園　梅林　梅の木10本寄贈 | 大阪市 |

# 助成先団体の活動

## 【環境助成金】

### 特定非営利活動法人きんたろう倶楽部

■森とくらす　森に学ぶ　森とあそぶ

里山を再生し、森と街をつなぎ、持続的な循環の流れを構築するとともに、いのち輝く森づくり、人づくり、街づくりを行い、森林の再生や利活用を考え、さまざまな人と連携を図りながら、未来を担う子どもたちへ誇りをもって託せる森林都市富山の創造に寄与することを目的とする。
クマとの共生を目指し、森の多様性を学び、市民の手で里山を守り育てる。

### 特定非営利活動法人しずおか環境教育研究会

■小学生対象の里山での環境教育プログラム実施事業

「笑顔で挑戦し続ける社会」のビジョンのもと、自然の中での教育を通じて、失敗や変化の中から自分の答えを追求できる、地域社会の課題解決にむけた主体的な人材の育成を目的としている。
未来は予測不可能で先の見えない課題が山積しているが、どんな時代でも前向きな挑戦を楽しめる人があふれる社会をめざしている。

## 特定非営利活動法人神戸海さくら

### ■須磨の自然と歴史を学び海の豊かさを守り育てる活動

須磨海岸は著名な歴史物語にも記載され、風光明媚で知られる自然海岸である。その素晴らしい須磨海岸の魅力を若い世代に知ってもらい、大切に思う心を育むため、須磨の自然や歴史を学ぶ勉強会の開催や地場産業の体験会を開催する。
また、海洋プラスチックごみ問題についての環境セミナー等を開催するとともに、ビーチクリーン活動を通して須磨海岸の現状を知り、海洋プラスチックごみ問題について地域の方々と一緒になって取り組む場を提供する。

## 特定非営利活動法人おおいた環境保全フォーラム

### ■“みんなで変える地球の未来”ESD担い手育成プロジェクト

国民や一般企業に対して、自然と共生した持続可能な住み良い郷土を次の世代に伝承するため様々な環境保全に関する情報提供や広報活動及び保全、保護活動を行い、もって広く公益に寄与することを主なる目的とする団体。豊かな大分の自然を将来の世代に残すための保全活動に取り組んでおり、また、環境保全・地域振興・自然体験など多岐にわたる事業を継続している。

## 特定非営利活動法人山村塾

■棚田と里山を守る作業ボランティアと運営ボランティアの体制整備

山村塾は福岡県八女市黒木町笠原地区で、1994年に２件の農林家と会員有志によって、棚田と山林を守る取組みをスタート。
都市と農山村の住民が、その連携交流を通じて農林業及び農山村の環境に関する役割を認識するとともにそれを学び実践することによって、農山村の振興、環境の保全、食物の安全、健康ひいては持続可能な社会の構築に寄与することを目的としている。

## 特定非営利活動法人河北潟湖沼研究所

■ハッタミミズプロジェクト　子供たちと生態を解明し生育地を保全する、そして日本一長いミミズを育てる

「とりもどそう！河北潟　泳げる湖、おいしい魚、安心して使える水」をキャッチフレーズに掲げ、活動を行っている。
河北潟周辺には日本一長いミミズ、ハッタミミズが生息しているが、絶滅の危機にあり石川県の絶滅危惧Ⅰ類に指定されている。子どもたちとハッタミミズの生態を解明し生育地保全の取り組みを進め、日本一長いミミズを育てる。

## 特定非営利活動法人緑の環・協議会

### ■苗木の森広場プロジェクト

違法な山砂採取の為に森が皆伐され大穴を空けられた2haの土地を元の水源涵養林に戻す。既存2,800本超の苗木が健全に育つようにメンテナンスしつつ、新しい苗木を少しづつ増やしていき、3,000本の立派な森に育っていることが目標。
昨年度はサンライズ財団の助成金も含め120本の植林を行うとともに、散策路の保全、井戸の切削工事等を実施し、森らしくなってきつつあり、引き続きこのプロジェクトを進めていく。

## 特定非営利活動法人サンクチュアリエヌピーオー

### ■絶滅危惧種の野生生物と生息環境の砂浜を守る

浜松市の馬込川河口には、アシ原や干潟など多様な自然が残っており、この貴重な環境を開発計画から守ろうと起こした市民運動が団体の始まり。
遠州灘海岸でのアカウミガメの保護調査活動や、ウミガメ講座、ムササビやホタルが飛び交う里山や小川などで野生生物の保護・繁殖調査、河川や湖などの水質調査の開催、クリーン作戦など様々な活動を続けている。

# 【未来につなぐ糸助成金】

## 山形県鶴岡市

### ■日本遺産魅力発信推進事業補助金（シルクで頑張る若者応援事業）

昨年度サンライズ財団からの助成金に鶴岡市の予算を加え本事業を行い、鶴岡南高校、羽黒高校、鶴岡工業高校、鶴岡中央高校の４校がそれぞれシルクに関する探究・研究活動、成果発表を行い、その活動を支援した。また鶴岡中央高校40名によるシルクガールズコレクションを2024年２月に行い、こちらも支援し、成果を得ることができた。2024年度は鶴岡市として予算の増額を図り、さらに充実させていく予定。

## 群馬県蚕糸技術センター

### ■遺伝子組換えカイコの実用生産プロジェクト

養蚕農家の担い手育成のため養蚕技術を学ぶ「ぐんま養蚕学校センター研修」を2023年5月から開催した。この研修には県内外から15名が参加し、22日間の期間中に飼育技術や桑園管理について学んだ。
2024年度は2017年以降2021年まで農家での飼育実績のあった遺伝子組換えカイコの飼育を農家とともに図っていく。遺伝子組換えカイコの研究は様々な分野での応用が期待されている。

# 【まちなか緑化助成金】

## 大阪市

### ■大阪城公園 梅林 梅の木10本寄贈

当事業年度より新たな助成金事業として、身近なまちなかの公園、街路等の緑化に貢献することを目的とした「まちなか緑化助成金」を新たに立ち上げ、第１回目の助成先として、大阪市の管轄する大阪城公園に梅の木10本を寄贈した。
歴史のロマンがあふれる天守閣を中核に据えた大阪城公園は、大阪の中心に位置する都市公園であり、数々の重要文化財を要する一方で、梅林や西の丸庭園が四季の装いを見せ、緑あふれる森に包まれた都会のオアシスでもある。この大阪城公園の梅林は、約1.7haの広さに約1,270本の梅が植えられ、早春には色とりどりの見事な花をつけ、訪れる人たちでにぎわっている。
当財団が寄贈した梅は、2月にすべて開花し、順調に育っている。